

地域密着、身近な話題を体験取材!

まちかど

特派員だより

生活の中の信仰、庚申塔

今回は、まちかど特派員だよりの愛読者からの情報を元に取材し、記事にしました。

市民の皆さんも、コロナ禍で遠くへの外出もままならないし、密になる趣味の集いや、会合などにも出掛けられない日々が続いていると思います。そんな中、一年の中で一番陽気の良い今日この頃の日差しに誘われて、せめてもの気分転換にと、近所へ散歩に出掛ける人も増えているようです。そんな気晴らしの散歩の途中の道端や曲がり角などに、庚申塔こうしんとうという石塔を見掛けたことはないでしょうか。

家の近くの身近な道路脇や庭の一角に塔や祠を作ることのできる身近な信仰の場として全国的にも広がりを見せ、個人では庭の一角に建てたり、村の信者の仲間同士で道路際に建てたりして引き継がれていったものがいわゆる庚申塔です。つい最近、谷津1-7の道

路の曲がり角にある庚申塔の祠が新しく建て直され、その中に納められている石塔には、元禄12年11月2日と刻まれました。石塔は今から300年以上前に神様として、その地に奉られて以来ずっと、地域の人々や通行人の健康や安全の道しるべとして信仰され、現在の人々に引き継がれているわけです。

この庚申塔の神様の由来は、中国の道教から伝わったものといわれています。平安〜鎌倉時代にかけて貴族・武士階級に広まり、室町時代頃から庶民の間でも行事が行われるようになり、江戸時代には庚申塔の数が最盛期を迎えました。長寿、無病息災、開運などのご利益があるものとされ、ご先祖様から伝承され、昔は一晚中寝ないでお祈りをする行事も行われていたようです。そして、信仰の行事から、大勢が集まって飲食をする娯楽



上尾地区
大成 達夫さん

的な行事に変わっていき、庚申講という行事として現在まで続いてきて、今でも一部地域では、生活の中の信仰として伝わっています。

古来より、原因のわからない感染症や疫病から身を守る術として、また繁栄を願う神として祭ったのが庚申塔です。終息のめども定かでない、現在の疫病新型コロナウイルスの終息を願い、庚申塔に手を合わせての取材でした。



庚申塔

市民の情報交流スポット



アッピーNET掲載団体募集

アッピーNETは市民の皆さんの交流の場として、催しなどへの参加者募集「おいでください」と、各団体のサークル会員募集「いきいきサークル」を掲載しています。観客を増やしたい・会員数を増やしたい団体は気軽に申し込んでください。申し込み方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。



おいでください

■鈴虫!無料!差し上げます! ①7月24日(土)10:00~12:00、文化センター②8月1日(日)10:00~12:00、富士見小学校③8月22日(日)10:00~12:00、水上公園プール入口
☎ 渡邊 090-2178-0626 **ひと言!** 鈴虫を差し上げます。虫の声をお楽しみください!

いきいきサークル

●楽楽中国語 毎週(木)13:00~15:00、各公民館 ☎月額4,000円 ☎山浦 0775-3128(15:00以降) **ひと言!** 楽しみながら今の中国を知りましょう。

●上尾誠心会(剣道) 毎週(木)19:00~20:30・(日)14:30~17:00、中央小学校など ☎年長以上 ☎月額2,000円 ☎芦澤 090-5238-3743 **ひと言!** 年長さんから大人まで楽しく稽古してます。会員募集中。

●草薙剣友会(剣道) 毎週(火)19:00~20:30・(木)18:00~20:30・(日)14:30~17:00、太平中学校・県立上尾かしの木特別支援学校 ☎満5~18歳 ☎年額6,000~14,000円(スポーツ保険800円)クラスによって異なります ☎内田 090-3337-8461(20:00まで) **ひと言!** 基本から丁寧に教えています。見学・体験大歓迎です。

●新大正琴コスモス会 毎月第2・4(金)10:00~11:30、上尾公民館など ☎月額2,500円 ☎山崎 0781-9380(15:00以降) **ひと言!** 大正琴は簡単で初心者も安心。一緒に学習しましょう。



定…定員 ☎…対象 費…費用 持…持ち物 当…当日、直接会場へ 申…申し込み



熱中症予防声かけプロジェクトで使用するリーフレット

ペットの「適正飼養」につながる啓発活動を行っているボランティアグループが、市内にあることをご存知でしょうか。今回紹介する岡井さんは、県の「彩の国動物愛護推進員」の有志4人が集まりできたボランティアグループ「チーム上尾」の一員として、日々ペットの「適正飼養」につながる啓発活動を市内や近隣市町で行っています。

「チーム上尾」は平成27年に、それまで愛玩動物飼養管理士として活動していた岡井さんを中心に発足しました。「22年前に主人の仕事の関係でイギリスに住んでおり、現地で動物愛護の精神に触れ、日本はまだまだ遅れているなと感じたことがきっかけで、ボランティアを始めました」。

岡井さんたちは、「チーム上尾」を立ち上げると、まずは狂犬病予防注射の会場で、予防注射を受けに来た飼い主向けにペットの適正飼養の啓発チラシを配り始

スポットライト

～人・仲間～



おかい
岡井さなえさん
(春日在住)

SPOT LIGHT
The life of a great person

人と動物が幸せに暮らせる社会へ

熱中症予防声かけプロジェクトで3年連続受賞

めました。その後、犬猫殺処分ゼロを目指す写真パネル展やペット防災セミナーを実施。そういった啓発活動の一環として、平成30年に初めて、環境省が協賛する熱中症予防声かけプロジェクトに応募。以来3年連続して優秀賞などを受賞しています。ペットへの配慮として、温度計付きオリジナルメッセージカードを飼い主や犬が多く集まるドッグランで配布したことや、動物愛護センターのイベントの受付に啓発チラシを置く活動などが評価されたようです。

ことしの熱中症予防声かけプロジェクトにも応募する予定で、今後も、多くの人にペットの熱中症対策について知ってもらいたいとのこと。

「私たちの活動の基本は、人と対話しコミュニケーションを図る中で啓発していくことなので、このコロナ禍で活動を制約されていると感じています。それでも、人と動物が幸せに暮らせる社会のために『適正飼養』という視点から、熱中症予防をはじめ、今後も飼い主へ向けた正しい情報を広めていきます」と語ってくれました。

これから季節はどんどん暑くなつていきますが、ペットを飼っている人は、ペットの熱中症予防について、改めて考えてみませんか。



チーム上尾活動ページ

(※)適正飼養とは 動物の健康と安全を守り、人に危害を加えたり迷惑をかけないように飼養すること。

読者の声

「クイズ アッピーを探そう！」(2ページ参照)で寄せられた『広報あげお』への感想・意見を紹介します。今月は6月号です。

⇒ 広報広聴課 ☎775-4918・☎776-8873 ※内容は一部要約しています。



市政ニュース フレイルを予防し、健康寿命を延ばそう！

- 現在、介護の勉強をされていて、フレイルの事が広報に詳しく載っていたので予防方法がしっかり学びました。(30代・女性)
- フレイル予防の記事がとても参考になりました。要介護にならないよう、予防の取り組みをしようと思います。(60代・男性)

市民の皆さんに健康に関心を持ってもらえるよう、今後もさまざまな情報を掲載していきます。



スポットライト 島 正さん

- 時々近くを通りますが、駄菓子屋があるのは知りませんでした。インターネットで場所を確認したので、ぜひ孫と一緒にに行こうと思います。(60代・男性)
- 駄菓子屋経営者の生きがいを読み、子どもを連れて行きたくなりました。(40代・男性)

島さんのセカンドライフは、多くの子どもに囲まれて楽しそうです。子どもの成長の場として長く続けて欲しいですね。



『広報あげお』は、読者の皆さんの感想を参考にし、より良い誌面作りを目指しています。これからも皆さんの感想をお寄せください。